

医療機関向け AI 診断支援サービスを目的とした事業会社の設立について

～デジタルヘルス分野の強化～

丸紅株式会社（以下、「丸紅」）は、主に人工知能（AI）を応用した診断支援製品等を医療機関向けに提供する新会社「クレアボ・テクノロジーズ株式会社」（以下、「クレアボ社」）を設立しました。今後「医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律（薬機法）」の関連業許可を取得次第、営業を開始します。

近年、Deep-Learning（深層学習）などの先端技術を活用したデジタルヘルス分野は、先進国の高齢化に伴う患者数や医療費の増大、新興国の医療インフラ不足などの社会課題を解決するものとして期待され、市場規模が拡大しています。

クレアボ社は、AIなどを応用した診断支援製品を開発する国内・海外のメーカーとパートナーシップを結んでいきます。関連業許可を取得することにより、各製品の関係当局への承認申請、各専門分野のオピニオンリーダーとの連携、医療機関向けディストリビューション網の構築をクレアボ社が一貫して行うことが可能となります。今後クレアボ社は、多数のパートナー企業と共に、日本、及びアジアの医療機関向けにAI診断支援ビジネスのプラットフォームを構築していきます。

社名の「クレアボ・テクノロジーズ」は、英語の **Clairvoyance**（千里眼＝先を見通す能力、隠れているものが見える能力）を由来としています。医療現場を支援する優れた技術をいち早く見つけ出し医療機関へ提供することで、デジタルヘルス分野の発展に貢献していきます。

<クレアボ社概要>

会社名：クレアボ・テクノロジーズ株式会社（英語名：CLAIRVO TECHNOLOGIES, Inc.）

本社：東京都中央区日本橋二丁目7番1号 東京日本橋タワー

設立：2020年4月

事業内容：

1. AIやその他先端技術を適用した医療機器・サービスの開発、製造、販売・貸与、輸出入
2. その他医療機器及びヘルスケア関連商品の開発、製造、販売・貸与、輸出入

（ご参考）デジタルヘルス分野における他案件プレスリリース

- ・2019年1月7日プレスリリース

AIを応用した医用画像診断システムを開発する米国・Enlitic社への出資および日本市場向けビジネスの独占的業務提携について

<https://www.marubeni.com/jp/news/2019/release/00002.html>



・2019年4月10日プレスリリース

人工知能（AI）を応用した医用画像診断システムの共同開発契約の締結について

<https://www.marubeni.com/jp/news/2019/release/00022.html>

以上